

2024-25 RIテーマ

ロータリーのマジック



WEEKLY

Rotary

Club of Toyohashi

RI D2760



2024-25 クラブテーマ

集い、学び、そして実践してこそロータリー
～奉仕の受け手と喜びを分かち合おう～

第1回クラブフォーラム「クラブ奉仕」 クラブ奉仕委員会担当

フォーラムテーマ「魅力ある例会運営をしよう」



岡田直樹フォーラムリーダー

まず初めに松井会員に、豊橋ロータリーには、どのような歴史、伝統を受け継いできたのかを語っていただきたいと思います。それでは、松井会員お願いします。

～米山梅吉翁との素晴らしいご縁(因縁)～

松井章悟 会員



神野太郎さんが昭和54年に例会でお話しになった、米山梅吉翁の次の回想があります。『私が米山さんのお話をするには様々なご因縁があります。私が最初に米山さんにお目に掛

かったのは大正14年です。それ以来、米山さんがお亡くなりになる少し前まで様々なご厚誼を賜ってきました。』

神野さんは留学先のアメリカで米山さんと出会い、毎月米山さんのお宅を訪問して卒業論文のテーマを何にするかということまで相談に乗ってもらい、米山さんが始められた三井信託へ入社されることになったそうです。

『米山さんのお話に「私は、日本へ初めてアメリカからロータリーというものを持ってきました。しかし、もう一つ信託事業というものを持ってきたかった。この二つの仕事を一生の仕事としたいと考えました」というのがあり、卒業論文を信託事業ということにして三井信託へ入社をされました。その関係で、米山さんは私が世の中へ出る時に非常にお世話になった方です。その米山さんから「豊橋にロータリークラブを作るようにしなさい」とのお話がありました。その後、ちょうど一宮にロータリークラブができて、一宮の皆さまのご推薦で豊橋にロータリークラブが作られることになりました。』

『その後、米山さんから浜松のロータリークラブが戦後復活のチャーターナイトを行うので出席するようと言われて出席した際、大阪の村田省蔵さんを紹介されました。村田さんには、豊橋RCのチャーターナイトはロータリークラブらしいものを行うように指導されました。』村田さんのお話の中に「ロータリーというものは、自分たち一人ひとりが皆サービスに動いてやるものであって、芸者や商売人を入れてサービスをするのは、ロータリーの奉仕の精神に反する」という厳しいお言葉があります。この指導に従って行ったチャーターナイトは、大変評判の良いものになったそうです。

フォーラム主催者挨拶 佐藤 裕彦 R情報・ラーニング委員長



「ロータリーの樹」というものがありますが、これには会員の多様性やロータリーの基本概念が表されています。超私の奉仕の心やクラブ奉仕が樹の一番大切な根の部分に当たり、そ

こで培った奉仕の理想という栄養が幹を育て、外側に向かって社会奉仕活動や国際奉仕活動等の果実を实らせていると私は解釈しています。ロータリー活動の概念を視覚的に分かりやすく表した図なので、一度ゆっくりと見直していただけたらと思います。

本日は、ロータリーの樹で一番大切な根の部分に当たる、クラブ奉仕に関するフォーラムです。ロータリー活動を通しての貴重なお話を楽しみにしています。

フォーラムリーダー主旨と進行説明 岡田直樹クラブ奉仕委員長

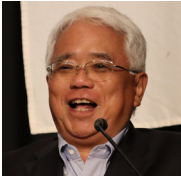


本日のフォーラムのテーマを「魅力ある例会運営をしよう」といたしました。本日のフォーラムを通して、紅林会長の方針に少しでも近づき、理解できればと思います。また、例会を楽しく過ごしてもらうために、魅力ある例会について皆さまと考えていきたいと思っています。

豊橋RCの魅力を語っていただくために、経験豊富な会員として、松井会員には豊橋RCの歴史や伝統について、富田会員には70周年実行委員長のお話や、ロータリーの楽しさについてお話ししていただきたいと思います。また、お二人のお話を受けて各委員長から、魅力ある例会について思いを述べていただければと思います。

松井会員ありがとうございました。次は、富田会員に70周年実行委員長のエピソードなど、ロータリーの楽しさを語っていただきたいと思います。それでは、富田会員よろしく願いたします。

～輝かしい70周年を共に笑い、共に祝した、忘れられない時間～
富田佳央 会員



約5年前豊橋RC創立70周年の実行委員長を務めさせていただいた時の話をいたします。70周年テーマは「澆淵 未来に、エールを!!」にいたしました。「澆淵」は70周年でも元気が溢れる様子を意味し、「未来」にはこれから頑張っていこうという気持ちを込めています。創立70周年にあたる2020年はロータリーが日本へ来て100年、そして東京オリンピックが開催される年でした。鈴木亜由子さんが出場されることと、マラソンが私の趣味だということもあり、女子マラソンを見に行く計画を立てました。東京の新橋にある第一ホテルのコンベンションホールをいち早く予約して、約200名の方に参加していただく計画でしたが、オリンピックがコロナのため一年間延期となってしまい残念ながら断念することになりました。

現在75周年の準備が始まっていますが、オファーのあった方は、一生懸命取り組めば思い出に残る出来事になると思うので、是非頑張ってくださいと思います。もし私に応援できることがありましたら、お声がけしていただければと思います。

ロータリー行事からは離れますが、2月に開催された高須会員と鈴木会員のお祝いの会について、この場を借りてお礼を申し上げたいと思います。80名の会員の皆さまに参加していただきました。この会は豊橋RCの底力を示す会として、他クラブの皆さまから様々なご評価をいただきました。まず、入会歴の浅い会員の皆さまには70キロのマグロを担いでいただいたり、ある女性会員には黒柳徹子さんに扮していただいたり大変頑張ってもらいました。また、発起人の上村会員に色紙を作るというアイデアをいただき、瀧崎会員のおかげで素晴らしいものを作ることができました。イベントは組織を強くします。豊橋RCは人材の宝庫です。次に誰かが栄誉をいただいた際は楽しい会を開催しましょう。

ロータリーの先輩方は皆さまに無理な話をされることがあるかもしれませんが、それぞれの人を見て、できる方にしか言わないと思うので、是非「はい、喜んで」とお受けしていただきたいと思います。

最後に、ロータリーは出会いの場所です。ロータリーで繋がる友人は心の安らぎを与えてくれます。先ほどお話しされた松井会員や、特に70歳以上の先輩方のお話を聞いて、ロータリーの神髄について勉強していただきたいと思います。豊橋RCに入会された皆さま、ご縁を大切に楽しいロータリー生活を送ってください。

松井会員、富田会員のスピーチを受けてクラブ奉仕の視点で各委員会の役割、意義などを語っていただきたいと思います。

例会の出席が奉仕の扉を開く！ 長濱 貴彦 出席委員長



ロータリアンとしての奉仕活動の第一歩は、例会に出席することだと思います。そのためには、例会を魅力のあるものにしなければいけません。本日もお二人のお話を聞いて、他職種の会員と交流できることのありがたさを感じながら、日々の例会が魅力あるものになるように会員の皆さまと協力していくことが大切だと再認識させていただきました。

改めまして、やむを得ず例会をご欠席される場合は例会2日前の午前中までに事務局へご連絡ください。

親睦行事はご家族で！楽しんで！
山本 勘司 親睦活動委員長



松井会員のお話を聞いて、会員が自ら奉仕のために動かなければいけないということ再認識しました。また、70周年当時、富田会員がとても動かれていたのを見ていました。会員の皆さまが手足となって動いてくださったことで様々な会が成功したと思います。これができることは、ロータリーの強みだと思います。今年度も様々な親睦行事がありますが、会員の皆さまやご家族の方にも楽しんでいただけるような例会を運営していきたいと思っています。

「奉仕」を発信！効果的に！
浅倉 伸治 公共イメージ向上委員長



松井会員のお話では、昨年米山でよく聞いていた神野太郎さんと米山梅吉さんのお話を復習することができて、非常に感銘を受けました。また、富田会員のお話にあったような会が楽しく開催できるのもロータリーの醍醐味だと思います。今年度は紅林会長のクラブテーマに「奉仕」という言葉がありますが、その奉仕の形を外部により効果的に発信していくことが私の役割だと思うので、皆さまが行っている奉仕活動の情報をご提供いただきたいと思います。

今と未来を繋ぐWEEKLY！ 中田 昌宏 クラブ会報委員長



今年度Weeklyの作成において、紅林会長から2000年前後のWeeklyをお借りしていますが、本日の松井会員や富田会員の卓話の文章等も読ませていただきました。また、読んでいてロータリーの伝統や例会を工夫されていることを感じました。今年度クラブ会報委員長として、しっかりと履歴を残して後々読んだ時に豊橋RCの例会の良さを感じていただけるようなWeeklyを作っていきたいと思っています。

積極的に！「友」への投稿を！

中村 典司 雑誌委員長



松井会員のお話を聞いて、何かをしなければという気持ちが大切だと感じました。また、私は平成22年に入会させていただきましたが、富田会員のお話にあった「ロータリーは出会いや心の安らぎの場でもある」ということを日々実感しています。今年度は雑誌委員長として豊橋RCをロータリーの友に投稿できるよう動いていきたいと思っております。

お礼の言葉

岡田 直樹 クラブ奉仕委員長

クラブ奉仕とは、例会を楽しく過ごしていただく全てのものに関与すると認識しています。今後も楽しく賑やかな例会運営を行っていきたくと考えていますので、よろしくお願いたします。

まとめの言葉

佐藤 裕彦 R情報・ラーニング委員長

本日のお話を聞いて、豊橋RCが豊橋RCらしく続いている理由が良く分かりました。また、これからクラブ奉仕の中で一番大切な楽しい例会を行っていくためのヒントをたくさんいただくことができました。

会長挨拶

紅林 友昭 会長

パリオリンピックの聖火トーチの燃焼部とガスボンベの部分を作ったのは、実は愛知県豊川市御津町の新富士バーナーという工業用バーナーの製造メーカーです。本日は佐々木利政会員のご尽力で、日本に2本しかないトーチの内1本をお借りしたので、皆さまにご覧いただきたいと思っております。

新富士バーナーさんは2020年東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレー用トーチを製造された実績が評価され、コンペに参加されたそうです。課せられた条件は、1時間に50ミリの大雨や、時速60キロの突風の中でも聖火が消えないトーチをつくることでした。与えられた開発期間はわずか1年だったそうですが、結果として、新富士バーナーさんはトーチ約2000セット分を納入することになったそうです。愛知県、それも東三河にある企業が聖火トーチ作りに選ばれたのはものすごいことだと思います。



パリオリンピックトーチ

会長報告

ございません。

幹事報告

青木 良浩 幹事

1. 地区大会開催案内が届きました。
第1日目 11月9日(土) 名古屋観光ホテル
第2日目 11月10日(日) 名古屋国際会議場
2. 秋の第22回ロータリー全国囲碁大会開催案内が届きました。参加希望の方は事務局までご連絡ください。
10月26日(土) 東京・市ヶ谷 日本棋院本院
3. ロータリーマガジンが届いています。
4. 例会欠席連絡へのご協力のお願です。詳細については、7月23日に発送したご案内文書の通りです。

ニコニコBOX

近藤 真 ニコニコ委員

- 佐藤R情報・ラーニング委員長、本年度のフォーラムを楽しみにしております
紅林 友昭 会長 青木 良浩 幹事
- 本日のフォーラムを主催させていただきます
佐藤 裕彦 R情報・ラーニング委員長
- フォーラムリーダーを務めさせていただきます
岡田 直樹 クラブ奉仕委員長
- 新富士バーナー特注のパリオリンピック聖火を紹介させていただきました。仲立ちしていただいた佐々木利政会員に感謝申し上げます
紅林 友昭 会長
- 本日、S.A.A.を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします
山口 耕平 S.A.A.補佐
- 本日、例会に出席できませんでしたが国際奉仕事業、タイ教育支援金について植村副委員長とともにお願いさせていただきました。引き続きご支援をお願いいたします
笠原 元樹 国際奉仕委員長 植村 忠慶 会員
- 7/22(月) ホテルアークリッシュにて、インターアクトクラブ新入部員歓迎テーブルマナー講習会が行われました。豊橋商業高校30名、豊橋RC7名、大人数で開催することが出来ました。インターアクト部員も経験値が上がる素晴らしい講習になったと思います
久保田 充三 インターアクト委員長
- 昨日、豊橋鉄道様と豊橋創造大学との間で連携・協力協定を締結いたしました
伊藤 晴康 会員
- 先日、ユタカ自動車学校にお世話になり、中型トラックの免許を取得できました。特別なご配慮があっていましたが、見事1回目の試験は落ちました。次は大型免許を取りたいと思います
野寄 誠三 会員
- あらためて、伝統ある豊橋RCに入会させていただけたこと、嬉しく思います
上村 哲司 会員
- 今年度初めてニコニコを発表させていただきました。
近藤 真 ニコニコ委員 (順不同)

お誕生日おめでとうございます

吉見 本弘 会員(7月25日生) 河村 修 会員(7月25日生)
荒島 一実 会員(7月31日生)

歌

ソングリーダー 宮田 正人 会員

「浜辺の歌」

本日のゲスト

ございません。

出席報告

河合 勝男 出席委員

当日出席者 74名 計算会員数 89名中15名欠席
総会員数 106名 出席率 83.15%

例会予定

次回のプログラム

8月1日(木) ガバナー補佐訪問

- 8月8日(木) 創立記念例会
- 8月15日(木) 休会
- 8月22日(木) ガバナー公式訪問(豊橋北RCと合同)

写真・音声の視聴はこちらから▶

事務局：豊橋市花田町石塚42-1 豊橋商工会議所内

